



- NEWS RELEASE -

2018年11月15日

各 位

「WeChat Pay」交通機関（バス）に決済システム提供 「チケット購入システム」今後は電車・船舶などへ提供視野に

北海道 登別・洞爺湖2地区 「道南バス」と実証実験開始へ
訪日観光客の交通利便性向上し「元気です北海道」を世界にアピール

サツドラホールディングス株式会社（東証一部 証券コード：3544）のグループ企業である株式会社リージョナルマーケティング（本社：札幌市北区／代表取締役社長 兼 CEO 富山 浩樹、以下「RM」という）は、WeChat Payにおける交通機関向け「チケット購入システム」の提供を開始することをお知らせいたします。

これに伴い、11月19日から道南バス株式会社（本社：室蘭市／代表取締役社長 矢野 輝佳、以下「道南バス」という）と協力し、2路線（登別温泉エリア・洞爺湖温泉エリア）約120台の路線バスにおいて実証実験を開始いたします。

※路線バスにおけるWeChat Pay「チケット購入システム」の導入は日本初。

今後は、道南バスとの実証実験を進めると同時に、訪日客の利便性向上や、導入事業者様の課題解決を目的とし、電車や船舶、タクシーなどバス以外の交通機関へのWeChat Pay「チケット購入システム」提供を視野に情報収集や調査・システムの改善を行う予定です。

■道南バスにおけるWeChat Pay「チケット購入システム」

導入日時：2018年11月19日

導入路線：登別温泉エリア（登別駅前↔登別温泉エリア）

洞爺湖温泉エリア（洞爺駅前↔洞爺湖温泉エリア）の2路線



尚、今回の道南バスにおける実証実験は、北海道運輸局「訪日外国人旅行者受け入れ環境整備緊急対策事業に関する調査」業務（新たな決済手法の導入に向けた実証事業）における交通利便性の向上に関する実証実験に基づくもの。同事業の委託先は（株）道銀地域総合総研究所で、RMは協力企業。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 リージョナルマーケティング 小野
TEL 011-215-1002